２０２３（令和５）年度　学校関係者評価委員会　議事録

１）日　時　　２０２３年6月２０日（火）　１４：００～１５：３０
２）場　所　　ＹＩＣ情報ビジネス専門学校　２階講堂、オンライン
３）出席者　　１２名

山﨑　真里	保護者代表	情報工学科　保護者
髙村 奈生人	卒業生代表	ビジネス系学科　卒業生
阪上　誠	企業関係者	株式会社テクノプロ　テクノプロ・デザイン社　新卒採用部　部長
阿部　誉久	職能団体関係者	山口商工会議所 広域ビジネスサポートセンター長
臼渕 厚史	企業関係者	株式会社山口グランドホテル　代表取締役社長
兼重　顕治	企業関係者	医療法人　協愛会　阿知須共立病院 事務部経営企画室人材開発グループリーダー
中野　園子	企業関係者	山口県獣医師会の会員獣医師　なかの動物病院　副院長
縄田　道孝	高校関係者	学校法人 鴻城義塾 山口県鴻城高等学校
中川　達也	学校代表者	本校 校長
飯田　直樹	学校機能評価委員	本校 事務長
河津　道正	学校機能評価委員	本校 副校長
森野　茂弘	学校機能評価委員	本校 教務課長

欠席者　なし

議　事

校長挨拶

１．２０２２（令和４）年度の自己点検評価結果について
２．企業連携・社会貢献について
３．その他・情報交換

１．２０２２（令和４）年度の自己点検・評価結果について
・配布資料の確認
・学校関係者評価委員会の目的について説明
・様式の説明、項目の重要度ランクおよび評価基準についての説明
・評価点　今回３．４０（前回３．４１）評価点の改善は見られないが、内容の改善あり
・２０２２（令和４）年度の自己点検・評価結果について項目ごとに説明し、前回からの改善点を報告
全委員より、自己点検評価の承認を得た

＜委員の意見と事務局説明＞

「１ 教育理念・目標」

２０２４年度入学生募集パンフレット・募集要項の納品が、新学科コンセプトや教育課程等の策定に時間がかかり過ぎたため、早期の策定を行うように

異業種交流（他学科）との交流を増やしてほしい

コロナ禍を経験して、対面とリモートでは「脳の使い方」が異なることがわかった。
それを見据えて、取り組んでほしい。

「２ 学校運営」
教職員不足（次世代を担う人材の確保が急務である。現在定年後の再雇用教職員が４名）
対策　今年度より、法人として「アシスタント教員採用制度」を開始
人員不足の助けとして、２０２３年度より、一部業務の RPA 化やキントーンによる実験開始

情報システムについて、具体的な使用方法の確認 s-wing(募集、入試、教務、就職のシステム) MyID（連絡システム、学校・学生・保護者・非常勤講師間） CareerMap（就職支援システム、求人票、就職活動管理）

「４ 学修成果・教育成果」
在校生の社会的な活躍及び評価は把握できているが、卒業生分が弱い
対策
キャリアサポート室と連携して、企業訪問をすすめる

「６　教育環境」
「危機管理マニュアル」は策定しているが「BCP（事業継続計画)」の策定ができていない
対策
山口大学や近隣の教育機関の BCP を参考に、素案策定をすすめる
策定したものは、無理に外部公開しなくてよい

「７ 学生の受入れ募集」
わかりやすい募集要項にすること
高校現場では、コロナ禍をすぎて、「(主張や希望が）はっきりしていない生徒」が増えた。
今後３年程度は、対策が必要である

「８ 教育の内部質保証システム」
２０２３年４月の法人合併により、法人規模が大きくなったため、統一的な視点が必要
対策
２２年度より、法人内にＩＲ室を創設した。
２３年度より、各学校内に「学校法人 YIC 学院 相互自己点検・評価委員会」を開設し、対応する

「１０ 社会貢献・地域貢献」
従来の公共訓練だけでなく、別チャネルの希望者への対応がまだまだ少ない
対策
２１年度、やまぐち産業振興財団の訓練や山口県中小企業家同友会向けＤＸ研修
２２年度、山口県中小企業家同友会向けＤＸ研修、宇部市シニア向けスマホ講習会（全２４地区）
文部科学省 観光分野における地域 DX 人材育成実証事業

２．企業連携・社会貢献について

・各学科における活動内容を報告し、今年度の活動も継続して実施予定

３．その他（情報交換）

コロナ禍における各業界の求人状況、高等学校の動きについて

以　上